

家庭菜園相談室

今月の
テーマ見た目はキュウリ?でも実はカボチャの仲間!
～ズッキーニ～

ズッキーニは、ウリ科のペポカボチャに分類され、別名をツルなしカボチャと言います。あっさりした味で、ピザのトッピングやスープ、炒め物などの洋風料理によく合います。キュウリのような長細い形から、丸型やUFOのような形もあり、色も緑から黄緑、黄色まで様々な品種があります。

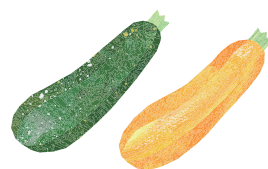
図1 作型目安

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ズッキーニ	●	●	▲	▲	■	■	■
		◆	◆	◆	◆	◆	◆

● 種まき ▲ 植え付け ◆ 人工授粉 ■ 収穫

栽培の
ポイント

- 一株が大きく育つので、十分な株間と畝間を取って植え付けます。
- 葉柄が中空になっていて折れやすいので、支柱で固定します。
- 生育初期に肥料が効きすぎると、葉ばかり茂って実が付かない「ツルぼけ」になります。



畑の準備

植え付けの2～3週間前に完熟堆肥1^{kg}/m²、苦土石灰100^g/m²をまき、深さ30^{cm}位までよく耕します。植え付けの1週間前には化成肥料(N:P:K=8-8-8)50^g/m²を施し、よく耕しておきます。畝幅80^{cm}畝高10～15^{cm}の高めの畝を作って、水はけを良くします。黒マルチを張ったり敷きワラを敷いておくと、乾燥や泥はね、雑草の繁茂を防ぐことができます。

種まき

ポット(9～12^{cm}サイズ)に1～2^{cm}の深さにタネを2粒ずつ平たくまき、軽く土をかぶせ、たっぷりと水をかけます。まだ寒い時期の育苗となるため、保温資材を使用しましょう。また、ホームセンターなどで苗を購入することもできます。

間引き

本葉が出始めた頃に間引いて1本立ちにします。本葉4～5枚の苗に仕上げます。

植え付け

苗の植え付けの前に、ポットごと水に浸けて吸水させます。畝の中央に株間80～100^{cm}間隔で根鉢を崩さないように植え付け、たっぷりと水をやります。植え付け後の保温とウリハムシ、アブラムシの被害回避のため、ホットキャップ、アンドンなどで保護します。

追肥

植え付けから2週間後、株が大きくなってきたらホットキャップ、アンドンを外します。このタイミングで化成肥料(N:P:K=8-8-8)を30^g/m²施します。以降、半月に1度のタイミングで畝の肩に追肥します。

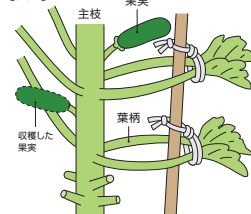
支柱立て

ズッキーニの葉の展開に伴って茎が伸長し、生育途中から倒れて地面を這います。葉が大きく、葉柄が強風で折れやすいので、早めに支柱を立て、振り回されないように固定します。【図2参照】

人工授粉

雌花が咲いたら授粉させます(花のガクの下に膨らみがあるのが雌花、ないのが雄花です)。確実に着果させるために人工授粉をさせます。人工授粉は、雄花を摘み取ってから花弁を取り除き、雌花の柱頭に転がすように着けます。遅くとも朝の9時前に行います。

【図2】



株の片側に支柱を立て、主枝ではなく葉柄を固定します。

収穫

授粉から4～5日で収穫できます。長さ20^{cm}太さ3～4^{cm}程度になったら収穫です。開花直後の花つき幼果は、柔らかくおいしい「花ズッキーニ」として食べることもできます。実を収穫したら、すぐ下の葉を切り取って風通しをよくします。梅雨時には実を収穫した切り口から腐ることがあるので、株元に雨が当たらないようにビニールなどをトンネル掛けて雨よけすると良いです。

病虫害

アブラムシ等の虫害を防ぐため、苗が小さいうちは、防虫ネットをトンネル掛けするとよいでしょう。コンパニオンプランツである長ネギと一緒に植えると、土壌病害の発生を抑えることができます。

その他、家庭菜園に関する相談は、JAの支店または営農経済センターまでご連絡ください。